

総合評価落札方式に関する評価調書

NO.262-1

管理番号	工事名	工事場所	予定価格	調査基準価格	失格基準価格
No.262	平成30年度公共下水道補第2彫堂幹線汚水管築造工事	遠田郡美里町北浦字蓮沼地内	134,317,000	120,885,000	114,840,000

NO	入札者	入札価格	価格点 (A) (80)	価格点以外の評価点(20)				総合評価点(C) (A)+(B)	順位	落札者	理由
				施工能力(15)	地域貢献(4)	その他(1)	小計(B)				
1	石堂建設㈱	135,500,000	80	10	4	1	15				
2	新日本商事㈱	112,000,000	80	3	4	1	8			失格(失格基準価格を下回ったため)	
3	㈱丸文建設	128,000,000	80	9	4	1	14	94	1	総合評価落札者決定基準に基づく最高総合評価点獲得者	
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											

総合評価落札方式を行う理由

本工事は、生活環境整備及び公共用水域の水質保全を目的とした、下水道工事である。工事にあたり、適切且つ確実に施工することが重要であり、施工者の技術能力が求められる。
 それには、応札者の技術的な能力を考慮し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約締結が必要なため、総合評価落札方式(特別簡易型)を採用するものである。

総合評価

本総合評価落札方式における価格以外の評価点のうち、施工能力・地域貢献・その他は、応札者の申告点を最大点とし、総合評価することとしている。
 このため、総合評価点最上位入札者より申告内容を証明する資料の提出を受け、その内容が確認されれば次点以下の入札者が落札者の総合評価点を上回ることはないため、落札者と決定している。
 以上のことから落札者を除く入札者は、申告内容の確認審査をしていないため、総合評価点は確定値ではない。

